

絶縁多チャンネルハンディロガー  
midi LOGGER

## GL840 series

### さらなる極みへ進化！ 高耐圧・高精度モデル



※ 画像は高耐圧・高精度モデル GL840-WV

#### 新機能追加！

- ・チェックサム(データ改ざん確認)機能
- ・FTPサーバー/記憶媒体へのCSVバックアップ機能  
(ファームウェアVer. 1.43以降)

- 3種類の入力形態でさまざまな現象を測定可能
- 無線LANユニットでワイヤレス計測を実現
- 最高10msのサンプリング速度に対応
- 8GBメモリで長時間収録も安心

#### 高耐圧・高精度モデル

midi LOGGER GL840-WV  
midi LOGGER GL840-SDWV

198,000円  
217,800円(税込)

高精度

- 電圧 ±(0.05% of F.S. +10μV)
- 温度 ±0.9°C(基準接点補償精度 ±0.3°Cを含む)  
\*T型熱電対使用時: -100°C~+400°Cの範囲を測定した場合

高耐圧

- 入力端子 / 入力端子間 600Vp-p
- 入力端子 / GND 間 300Vp-p

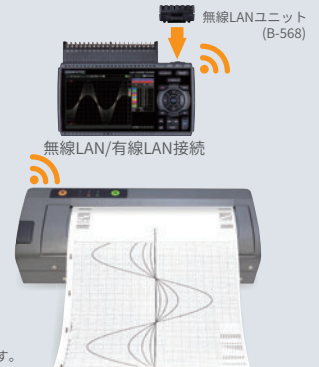
#### 計測データを その場で記録！

サーマルプリンタ

DP-581H 対応

160,000円  
176,000円(税込)

- ※無線LAN使用時には、GL840にオプションのB-568が必要です。
- ※有線LAN使用時は別途市販の無線LANアクセスポイントが必要になります。



#### 遠隔監視・計測に対応可能

クラウド型バックアップサービス GRM-ONE BASIC  
弊社が提供するクラウドサーバへデータバックアップ



- 最大容量:  
10GB&最大30台同時アクセス
- GLで測定したデータを  
CSV形式でバックアップ可能
- 30日間の無料体験可能



商品に関する詳細は

ダイナミックDNS対応ルータ RX220  
LTE回線を用いてGLを遠隔操作&データ取得



# 高耐圧・高精度と標準の 2モデルをラインアップ

		標準端子台・スクリューレス端子 (B-564)・(B-564SL)	高耐圧・高精度端子台 (B-565)
電圧	レンジ	20mV~100V	20mV~100V
	最大入力電圧(入力端子-GND間)	60Vp-p	300Vp-p
温度	熱電対	R, S, B, K, E, T, J, N, C (旧 W: WRe5-26)	
	測温抵抗体	Pt100, JPt100, Pt1000(IEC751)	
測定精度	電圧	±0.1% of F.S.	±(0.05% of F.S.+10μV)
	温度*1	±1.1°C	±0.9°C

\*1: 温度精度は、下記の条件時の値となります。実際にご使用になる熱電対や温度により測定精度は異なります。  
T型熱電対使用時で、-100°C~+400°Cの範囲を測定した場合(基準接点補償精度を含む)。

**標準モデル**  
midi LOGGER GL840-M  
midi LOGGER GL840-SDM



多チャンネルの温度測定に最適

**高耐圧・高精度モデル**  
midi LOGGER GL840-WV  
midi LOGGER GL840-SDWV



2次電池等の電圧測定や  
高精度な温度測定に最適

## 3種類の入力形態でさまざまな現象を測定可能

### 1. アナログ信号入力ポートは、絶縁マルチファンクション入力に対応

全チャンネル絶縁入力方式を採用し、配線に気を配る必要がありません。さらにマルチファンクション入力に対応しており、さまざまな現象の測定が可能です。

<b>電圧</b>	20mV~100V	<b>パルス</b>	4ch*2 積算・瞬時・回転数
<b>温度</b>	熱電対: R, S, B, K, E, T, J, N, C (旧 W: WRe5-26) 測温抵抗体: Pt100, JPt100, Pt1000	<b>ロジック</b>	4ch*2
<b>湿度</b>	0~100%(オプションのB-530必要)		

\*2: パルス・ロジックはいずれかを選択。オプションのGL用入出力ケーブル(B-513)が必要となります。

チャンネル数は、標準20chから最大200chまで20chごとに拡張が可能です。(標準端子を使った、40chへのチャンネル拡張方法)

1: 本体から標準装着の20ch端子台を取り外す



2: 本体にオプションの拡張端子接続ケーブルと拡張端子ベースを装着



3: 拡張端子ベースに標準装着の20ch端子台を取り付ける



4: 本体と拡張端子接続ケーブルで接続された拡張端子ベースに、20ch拡張端子と拡張端子ベースが接続された物を新たに取り付ける

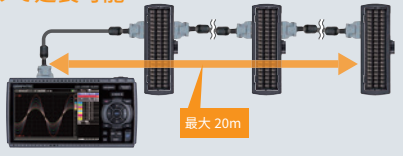


チャンネル拡張例	20ch	40ch	100ch	200ch
GL840 本体	1台	1台	1台	1台
拡張端子接続ケーブル	—	1本	1本	1本
拡張端子ベース	—	2台	5台	10台
20ch 拡張端子*3	—	1台	4台	9台

\*3: 標準、高耐圧・高精度端子台は混在可能ですが、混在時の耐圧は、標準端子の耐圧となります。  
GL820では高耐圧・高精度端子台はご使用できません。詳細は、弊社ホームページにてご確認ください。

### 最大20mまで接続ケーブルで延長可能

GL840用拡張端子接続ケーブル(50cm, 2mの2種類)を使用して本体-端子間または、端子-端子間を離すことが可能です。  
※ノイズの影響がある場合は、サンプリング速度を遅くしてください。



アナログ信号  
入力ポート

ロジック/パルス  
入力ポート



デジタルセンサ  
接続ポート

### 2. ロジック/パルスポートを4ch搭載

ロジックまたはパルス信号をいずれか4ch入力可能です。パルス信号の測定時にはチャンネルごとに、積算・瞬時・回転数の測定モードが選択可能です。\*2

### 3. GL100のデジタルセンサを接続可能な デジタルセンサ接続ポート

GL100のセンサや端子/アダプタが接続可能。さらに計測の幅を広げることができます。



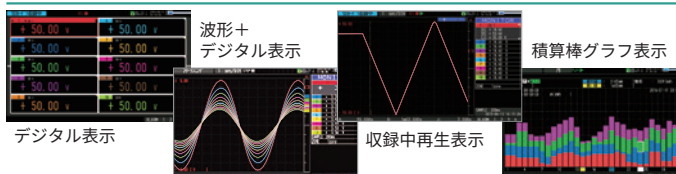
温湿度センサ GS-TH	3軸加速度/ 温度センサ*6 GS-3AT	CO2センサ GS-CO2	4ch電圧/ 温度端子 GS-4VT	4chサーミスタ端子*6 GS-4TSR
サーミスタ GS-103AT-4P GS-103JT-4P	AC電流センサ用 アダプタ*4 GS-DPA-AC	AC電流センサ GS-AC50A GS-AC100A GS-AC200A	延長ケーブル*5 GS-EXC	

\*4: 電流センサを2個まで装着可能。  
\*5: 延長ケーブルを連続して2本以上使用することはできません。  
\*6: 在庫限りで販売終了。

分岐アダプタを使用することで、  
2種のセンサを装着可能  
※温湿度センサ・CO2センサのみ



## 7インチTFT液晶で見やすい画面表示



## 無線LANユニットでワイヤレス計測を実現

無線LANユニットを装着することで、GLT400、GL100-WLを計測子機として接続したり、無線アクセスポイントと接続してワイヤレス計測が可能です。



無線LANユニット  
B-568 18,700円(税込)

GL100-WLを介して、  
GL100用センサ・端子・アダプタが使用可能です。

PetitLOGGER  
GL100-WL  
27,500円(税込)

最大5台まで接続が可能。  
約40m(環境条件により異なります)

1台のGL840にGLT400を含め最大200ch、またはGLT400を5台まで接続可能。  
GL840からの設定・制御やGLT400で測定したデータをGL840内に保存可能です。



# 最高10msのサンプリング速度に対応

チャンネル数を絞る事により最高10msでのデータ収録が可能です。

サンプリング速度	10ms	20ms	50ms	100ms	200ms	500ms	1s	2s
使用可能 ch 数	1	2	5	10	20	50	100	200
測定対象	電圧	●	●	●	●	●	●	●
	温度	—	—	—	●	●	●	●

\*デジタルセンサおよびGL100-WLを接続時のサンプリング速度については、弊社ホームページを参照下さい。

## その他の主な機能

### ●積算棒グラフ表示

積算データを表示可能なGSセンサを本器に接続(またはGSセンサを接続したGL100-WLと無線接続)して、収録を開始することで、収録データを積算棒グラフ画面で表示可能です。積算棒グラフを表示可能なGSセンサは、GS-TH(温湿度センサ)、GS-DPA-ACとGS-AC○○A(AC電流用センサアダプタとAC電流センサ)、GS-LXUV(照度/紫外線センサ)です。

### ●アラーム出力機能\*7

異常信号発生時に、アラーム信号を出力することが可能です。各チャンネルで条件設定が可能です。出力は4chを装備しています。  
\*7:オプションのGL用入力ケーブル(B-513)が必要

### ●USBドライブモード

GL840とPCをUSBケーブルで接続し、USBドライブモードで起動すると、GL840がPCのドライブの1つとして認識し、GL840内の測定ファイルをドラッグ&ドロップでPC内へ移動が可能です。

### ●ナビ機能

初心者向けに収録設定や簡単な無線LAN接続をナビゲーションします。

### ●3WAY電源に対応

GL840の駆動電源には、AC電源\*8、DC駆動\*9、バッテリー駆動\*10に対応しています。

\*8:付属のACアダプタ使用 \*9:オプションのDC駆動ケーブル(B-514)が必要  
\*10:オプションのバッテリーパック(B-569)が必要

### ●豊富なネットワーク機能

#### WEBブラウザ / FTPサーバ機能

WEBブラウザ上で本体操作や波形表示が可能。本体内データのPC転送も可能。

#### FTPクライアント機能

バックアップ設定により、一定間隔で本体内データをFTPサーバへ転送が可能。(Ver.1.44以降バックアップ済みファイルの削除可能)

#### NTPクライアント機能

定期的に、本体時刻をNTPサーバの時刻に修正可能。

# 選べるメモリ形態でお客様の社内規定に柔軟に対応

メモリ内蔵

標準メモリモデル (GL840-M / GL840-WV)

SDメモ리카ードの持ち込みが禁止の場所でも使用可能

メモリ取り外し可能

SDメモリモデル (GL840-SDM / GL840-SDWV)

最大32GBまで、メモリの増量が可能\*11

### 【SD CARD2】スロット(両モデル共通)

無線LANユニット(B-568)または、SDメモ리카ードを装着可能(同時装着不可)

### 無線LANユニット

B-568 or SD



### 8GBメモリ内蔵(取り出し不可)

標準メモリモデル (GL840-M / GL840-WV)のメリット

- メモリを内蔵しているため、SDメモ리카ードが持ち込み禁止のお客様でもご使用いただけます。
- 内蔵メモリのため、メモリの装着忘れで使用できないことはありません。

\*11:弊社オプションのSDカード(B-572-8)以外の動作保証はいたしかねます。

### 【SD CARD1】スロット

8GBSDメモ리카ード付属取り出し可能(内蔵メモリなし)

SDメモリモデル (GL840-SDM / GL840-SDWV)のメリット

- 容量の多いSDメモ리카ード\*11を装着することで、メモリを増量できます。
- 無線LANユニットを使用したまま、SDメモ리카ードの抜き差しができます。(標準メモリモデルは不可)

# 8GBメモリで長時間の収録にも安心計測

標準8GBのフラッシュメモリを装備しています。収録データはGBD(グラフテックバイナリデータ)形式や、CSV形式で保存可能です。

### 収録時間例(アナログ20chのみ使用時、2GB収録時)\*12

サンプリング速度*13	10ms	50ms	100ms	200ms	500ms	1s	10s
GBD形式時	31日	77日	95日	108日	270日	365日以上	365日以上
CSV形式時	3日	11日	16日	21日	54日	109日	365日以上

\*12:収録時間は、概算となります。

\*13:サンプリング速度によっては、ch数に制限があります。10ms:1ch、50ms:5ch、100ms:10ch。

### ●リング収録機能

設定した収録点数以上になると、古いデータを削除しながら最新のデータのみを残します。(設定した収録点数) 設定可能点数:1000点~2,000,000点

### ●リレー収録機能

GL840の1回のデータ収録容量は最大2GBとなります。本機能を使用する事により、データを取りこぼし無く任意のサイズや時間でファイルを区切って連続収録できます。

### ●収録中のSDメモ리카ード交換機能

データ収録中にSDメモ리카ードの入れ替えが可能な機能です。  
\*無線センサ(GL100-WL)を子機として接続して、サンプル間隔10・20・50msで収録中は交換できません。  
\*無線LANユニット(B-568)を装着した場合、SD CARD2スロットにSDメモ리카ードを装着することはできません。

# 簡単操作を実現した標準付属PCソフトウェア / スマートデバイスアプリ

## PC

- 最大1000chまで対応  
本ソフトウェアは、最大1000chまたは、最大10台まで接続が可能です。
- 多彩な測定画面  
Y-T表示、デジタル表示、統計 / 履歴、積算棒グラフ表示画面を装備。  
また、ダイレクトエクセル機能も搭載されているので、測定開始とともにエクセルへダイレクトデータ転送が可能です。



- オフラインスケールリング  
収録済みのGBDデータファイルに対して、スケールリング設定の変更ができる機能です。
- 重ね書き & 連結機能  
複数のファイルの重ね書きや、連結が可能。連結機能は、リレー収録機能で収録したデータを連結する際に最適な機能です。

## スマートデバイス



## ●便利な機能

### スケジュール測定機能

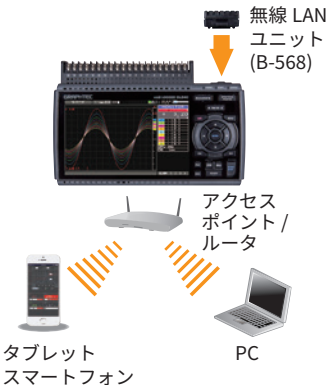
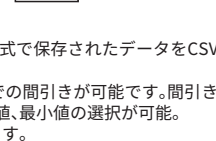
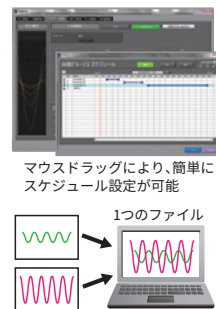
測定の開始 / 停止をスケジュール化でき、スケジュールに沿って自動的に測定の開始 / 停止を行います。

### グループ機能で統括管理

グループ機能を使用することで、複数台使用時でも測定の開始 / 停止が一括で行えます。各機器の測定データもPC内に保存されるデータは1つのファイルとして統合されます。

### ●変換保存 & 間引き機能

GBD(グラフテックバイナリデータ)形式で保存されたデータをCSV形式に変換が可能。間引き機能を使用する事で、一定間隔での間引きが可能です。間引き時の処理方法としてOFF、平均値、最大値、最小値の選択が可能。OFFは、一定間隔の特定データの値となります。



- 専用アプリでSTART / STOPやサンプリング間隔設定、アラーム出力が操作できます。
- ブラウザで接続したGL840の画面をリモートコントロールできます。



